

# ろっこう



“大きく育てておいしいサツマイモになあ〜れ”

大洋村上沢「わんぱく保育園」



発行元 **鹿行農業共済組合**

〒311-2206 鹿嶋市武井1963-11

電話 0299(90)4000(代)

FAX 0299(90)4001

E-mail: nosai-rokko@beach.ocn.ne.jp

# 第五回通常総代会開催

第5回通常総代会が5月16日、鹿行農業共済組合に於いて総代定数二百二十五名中、二百九名（委任状八十三名含む）の出席をいただき開催されました。議長に鹿嶋市の郡司実氏・副議長に銚田町の小田弘氏が選任され、提出された全議案が慎重審議のもと可決承認されました。

また、議事に先立ち永年にわたり組合に貢献された二十四名の方が表彰されました。



## 提出された議案

- 議案第1号 平成15年度事業報告・財産目録・貸借対照表・損益計算書・剰余金処分案並びに不足金処理案の承認について
- 議案第2号 平成16年度事務費賦課金の賦課額及び賦課方法の承認について
- 議案第3号 平成16年度事業計画並びに業務収支予算案の承認について
- 議案第4号 平成16年度役員報酬総額案の承認について
- 議案第5号 役員退任慰労金支給案の承認について
- 議案第6号 無事戻金の交付額承認について
- 議案第7号 平成16年度中借入金最高限度額承認について
- 議案第8号 平成16年度現金預入先金融機関承認について
- 議案第9号 損害評価会委員の選任案承認について

## 被表彰者名

《敬称省略》

### 茨城県鹿行地方総合事務所長賞

旭村 銚田 昭二郎

### 茨城県農業共済組合連合会長賞

大洋村 小見 恒司  
 鹿嶋市 小野 俊宏  
 横田 榎 善  
 関川 田 進  
 麻生町 根崎 勇  
 玉造町 三

### 鹿行農業共済組合長賞

旭村 山 一郎  
 銚田町 田 崎 一  
 鹿嶋市 高 部 隆雄  
 関根 田 恵 徳  
 君和 田 左 右  
 大川 川 藤 良  
 野口 口 清 一  
 小松崎 崎 哲 路  
 須之内 内 勇 清  
 山 中 秀 文  
 坂川 川 八洲左工門  
 森本 本 義 勝  
 石津 津 重 兵衛  
 潮来市 潮 衛  
 玉造町 玉 直 行



茨城県鹿行地方総合事務所長賞を受ける銚田昭二郎さん

# 平成15年度 事業報告

## 園芸施設共済



引受	支払共済金
31,925棟	16,218,997円

## 建物共済



引受	支払共済金
34,739棟	188棟
4,107億円	31,120,213,8円

## 農機具共済



引受	支払共済金
208台	19台
6.5億円	1,730,330円

## 農作物共済



	引受	支払共済金
水 稻	502,900 a	16,063,854円
陸 稻	278 a	93,740円
麦 (一筆方式)	11,746 a	3,150,864円
” (災害収入方式)	10,328 a	7,877,560円

## 畑作物共済



	引受	支払共済金
蚕 繭	45.85箱	99,200円

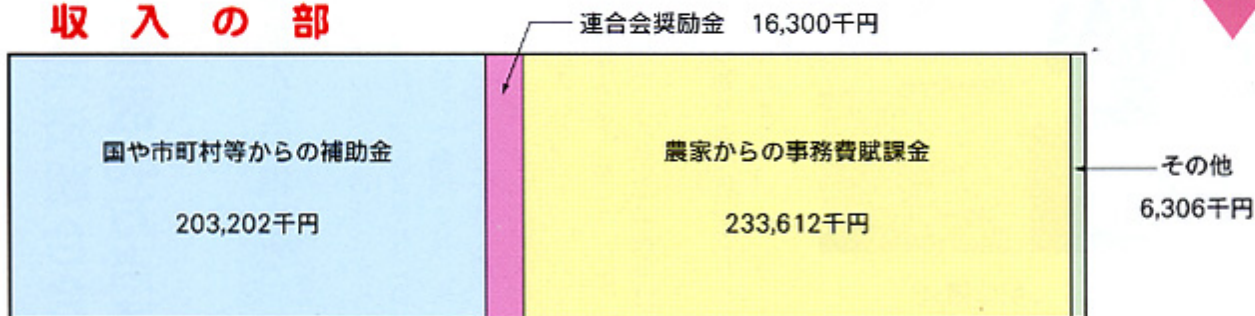
## 家畜共済



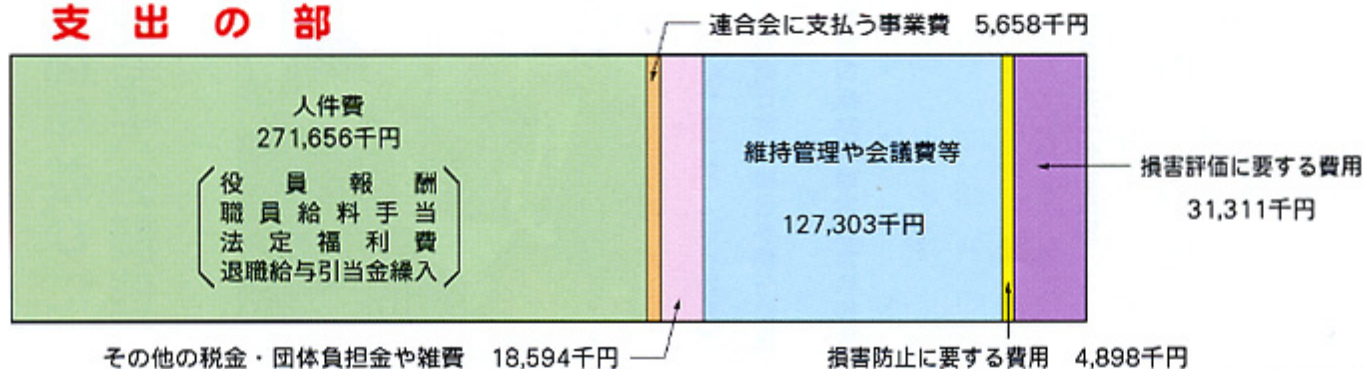
	引受	支払共済金
乳 用 牛	2,136頭	54,897,753円
肉 用 牛	940頭	7,417,171円
種 豚	12,308頭	28,817,638円
肉 豚	57,358頭	116,877,971円

# 平成16年度 予算概要

## 収 入 の 部



## 支 出 の 部



## 組合長あいさつ



組合長理事 堀田政雄

ます。

当組合は、平成12年3月1日に鹿行農業共済組合として発足し、本年合併5年目を迎えることになりました。発足当初は、旧3組合を支所といまして共済事業を行ってまいりましたが、鹿行管内の中心地に新事務所を建設するという合併時の基本事項に基づき昨年7月に管内の市町村長の絶大なるご支援をいただき、また、鹿行地方総合事務所及び関係各位のご指導ご協力によりまして、新事務所が完成いたしました。新事務所の完成に伴い、3支所を廃止し、事務所の一元化が図られました。

なお、事業面においても、共済部長等をはじめ関係各位の御協力によりまして、毎年引受の拡大がなされております。当組合は、平成14年度「信頼のきずな」チャレンジ21運動において、「農林水産省経営局長賞」を受賞するなど、全国でも有数な組合に数えられ

事業規模点数につきましては、各農業共済組合の事務量を見る為の指標となっており、当組合の事業規模点数につきましては、引受の拡大に伴いまして、平成15年度におきまして40万点を突破することができました。当組合の特徴といたしましては特に、園芸施設共済の引受棟数が3万棟を超えており、全国1位の実績を誇っております。

また、組合運営の効率性を見る為の指標であります職員1人当たりの規模点数を見ますと、1万1千点を超えており、茨城県平均の約2倍となっております。

当組合は、「農業災害による損失の補てんを行い農家経営の安定を図る」という農業災害補償制度の主旨を踏まえ、農業経営の安定及び農業生産力の発展に寄与して参る所存でございます。今後も役員一丸となりまして、より良い組合運営に努めて参りますので、皆様方のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶と致します。

## 鹿行農業共済組合合併5周年並びに事業規模点数40万点達成記念大会開催

### さらなる事業拡大を目指して

合併5周年と事業規模点数40万点達成を祝う記念大会が去る6月5日に関係者多数ご臨席のもと、組合事務所にて開催され、来賓の茨城県鹿行地方総合事務所長をはじめ、茨城県農業共済組合連合会長、並びに関係市町村長からお祝辞を頂きました。

大会では、「21世紀に生きる」をテーマに、参議院議員・岡田広先生による記念講演が行われました。

また大会にあたり、事業推進に貢献された13名の方に感謝状が贈られました。



茨城県鹿行地方総合事務所長賞を受ける青野栄さん

### 被表彰者名 《敬称省略》

★茨城県鹿行地方総合事務所長賞

青野 栄

★茨城県農業共済組合連合会長賞

- |      |       |       |      |       |     |       |       |         |        |      |       |
|------|-------|-------|------|-------|-----|-------|-------|---------|--------|------|-------|
| 入江 昭 | 重藤 喜市 | 須田 義昭 | 辻 慶寿 | 斉藤 保雄 | 旭 村 | 井川 正直 | 岸田 省三 | 橋本 重右衛門 | 鶴沢 虎之助 | 白井 孝 | 根本 泰由 |
|------|-------|-------|------|-------|-----|-------|-------|---------|--------|------|-------|

★鹿行農業共済組合長賞

- |       |       |      |        |         |       |       |     |      |      |      |      |      |      |
|-------|-------|------|--------|---------|-------|-------|-----|------|------|------|------|------|------|
| 根本 泰由 | 根本 公一 | 白井 孝 | 鶴沢 虎之助 | 橋本 重右衛門 | 岸田 省三 | 井川 正直 | 旭 村 | 大洋 村 | 鹿嶋 市 | 神栖 町 | 潮来 市 | 麻生 町 | 玉造 町 |
|-------|-------|------|--------|---------|-------|-------|-----|------|------|------|------|------|------|



岡田 広 先生による記念講演

# 損害評価会委員66名決まる

- |           |            |            |            |           |           |            |            |           |           |         |            |           |          |           |
|-----------|------------|------------|------------|-----------|-----------|------------|------------|-----------|-----------|---------|------------|-----------|----------|-----------|
| 高橋重治・重藤喜市 | 日向寺多一・出頭次郎 | 茂木要一・生井沢司郎 | <b>鹿嶋市</b> | 飯島孝幸・飯岡茂治 | 梶山昇吾・田口武男 | <b>大洋村</b> | 方波見良雄・飯塚利夫 | 平間義康・西野正進 | 渡辺隆一・額賀正夫 | 坪美海老原徳司 | <b>鉾田町</b> | 矢沢武夫・白田庫夫 | 加藤力夫・梶間康 | <b>旭村</b> |
|-----------|------------|------------|------------|-----------|-----------|------------|------------|-----------|-----------|---------|------------|-----------|----------|-----------|



副会長  
野口進一郎  
(鹿嶋市)



副会長  
桶 実  
(鉾田町)



会 長  
平野晋一  
(麻生町)

- |     |           |       |      |      |       |            |      |      |      |            |      |      |      |      |      |            |      |      |       |      |      |            |      |      |            |      |      |            |     |      |
|-----|-----------|-------|------|------|-------|------------|------|------|------|------------|------|------|------|------|------|------------|------|------|-------|------|------|------------|------|------|------------|------|------|------------|-----|------|
| 嶺松男 | <b>職員</b> | 大曾根達夫 | 羽成正美 | 島田昭治 | 柳瀬勝吉  | <b>玉造町</b> | 本沢嘉字 | 斉藤保雄 | 平山行之 | <b>北浦町</b> | 薄井重男 | 白井孝  | 榊原昭  | 堀越豊  | 鶴田学  | <b>潮来市</b> | 内田勝利 | 木村喜市 | 奈良崎節男 | 宮内又郎 | 羽生和次 | <b>麻生町</b> | 須田義昭 | 内田三男 | <b>波崎町</b> | 沼田正己 | 岩井勝男 | <b>神栖町</b> | 猿田実 | 大細勝  |
|     |           | 幡谷房男  | 中田二光 | 樽見二郎 | 阿須間幸一 |            | 出久根  | 諸星勝美 | 草野和衛 |            | 辻光一  | 石津光一 | 諸星勝美 | 草野和衛 | 飯田和男 |            | 鴨下進威 | 羽生進  | 新堀均   |      |      |            |      | 高橋幸藏 |            | 山本千春 |      | 山本千春       |     | 青塚幸一 |



当組合では、口座振替による共済掛金等の納入を推進しております。現金の盗難事故防止や共済部長等の負担軽減のためにも、口座振替をお奨めいたします。

また、本年度より郵便局の振替もできるようになりました。左記の金融機関にて口座振替ができます。

- 茨城旭村農業協同組合
- かしまなだ農業協同組合
- しおさい農業協同組合
- なめがた農業協同組合
- 常陽銀行
- 関東つくば銀行
- 茨城銀行
- 水戸信用金庫
- 茨城県信用組合
- 郵便局



# 建物共済

1棟当たり加入限度額が引き上げになりました

**火災共済** 5,000万円 ⇒ 6,000万円

**総合共済** 1,500万円 ⇒ 2,000万円

同一建物に「火災共済+総合共済」両方に加入する場合には、合わせて**6,500万円**が加入限度となります。

共済掛金が安くなりました

4月より、火災共済の普通物件防火造で1,000万円当り300円、耐火造Aの家具類で1,000万円当り100円、総合共済では全物件とも1,000万円当り800円安くなりました。

## 共済掛金表

共済の種類	物件	普通物件					特殊物件一般					特殊物件割増				
	用途	住宅・納屋・倉庫(自家用)・農作業場・堆肥舎・土蔵・集会場(330㎡以下)・住宅に収容する家具類等					店舗(330㎡未満)・民宿・旅館・病院・幼稚園・寺院・神社・塾・理髪店・美容院・事務所・畜舎・倉庫・集会場(331㎡以上)・店舗併用住宅及び家具類等					店舗(330㎡以上)・飲食店・木材加工等その他の作業場・加工場・製造業・飲食店等				
	構造	一般造	防火造	耐火造B	耐火造A		一般造	防火造	耐火造B	耐火造A		一般造	防火造	耐火造B	耐火造A	
共済金額				建物	家具類等				建物	家具類等				建物	家具類等	
火災共済	500万円	5,300円	4,600円	2,650円	1,400円	1,900円	9,000円	8,100円	3,850円	1,400円	2,000円	18,500円	17,600円	7,850円	2,400円	3,000円
	1,000	10,600	9,200	5,300	2,800	3,800	18,000	16,200	7,700	2,800	4,000	37,000	35,200	15,700	4,800	6,000
	2,000	21,200	18,400	10,600	5,600	7,600	36,000	32,400	15,400	5,600	8,000	74,000	70,400	31,400	9,600	12,000
	3,000	31,800	27,600	15,900	8,400	11,400	54,000	48,600	23,100	8,400	12,000	111,000	105,600	47,100	14,400	18,000
	4,000	42,400	36,800	21,200	11,200	15,200	72,000	64,800	30,800	11,200	16,000	148,000	140,800	62,800	19,200	24,000
	5,000	53,000	46,000	26,500	14,000	19,000	90,000	81,000	38,500	14,000	20,000	※	※	78,500	24,000	30,000
	6,000	63,600	55,200	31,800	16,800	22,800	108,000	97,200	46,200	16,800	24,000	※	※	94,200	28,800	36,000
特殊物件割増の一般造・防火造は4,000万円または2,300万円までの加入制限があります。																
総合共済	500万円	13,100					16,100					23,850				
	1,000	26,200					32,200					47,700				
	1,500	39,300					48,300					71,550				
	2,000	52,400					64,400					95,400				

名所旧跡発見

新撰組を創った男の町……玉造町

芹澤 鴨・平間重助

昏迷した幕末が生んだ新撰組の筆頭局長、芹澤鴨は、玉造町の出身である。鴨は、十五歳の頃、郷校で医学を学んだが尊皇攘夷の思想に共鳴して天狗党の前身である天狗組と行動を共にするようになる。文久三年（一八六三）には、清河八郎の浪士組に、同郷の平間重助と共に参加する。京に着いた浪士組のうち清河八郎らは江戸へ戻ったが、芹澤鴨・平間重助は、近藤勇・土方歳三らと共に京都に残り新撰組を結成した。筆頭局長に推された芹澤鴨は、近藤達と、京都の治安維持にあたっていた。

しかし、近藤派との対立が目立つようになり、文久三年九月十六日（十八日説有り）京都の八木邸で近藤派の土方歳三らによって斬殺された。時に三十八歳であった。

芹澤鴨の腹心だった平間重助は、新撰組では、副長助勤、勘定取締方として運営に参画した。鴨が斬殺された夜、同じ八木邸に宿泊していたが難を免れ以後消息不明になっていた。しかし、最近になって晩年は郷里芹澤に戻り、明治七年（一八七四）五十一歳で生涯を終えたという事が判明している。

新撰組水戸派史料館 玉造屯所

■開館期間 平成16年3月12日より  
平成17年1月10日まで

■開館時間 午前10時より午後4時まで  
毎週火曜日・水曜日

■休館日 毎週火曜日・水曜日  
(祝日は開館)

■入館料 一〇〇円（小学生以上）

■お問い合わせ 史料館

029913516335



クイズ

問題

鹿行農業共済組合は合併何周年？

○ 周年

○にはいる数字をお答え下さい

《応募方法》

はがきで、左記事項を記入の上、鹿行農業共済組合 企画情報課までご応募下さい。尚メールでの受付もいたしております。正解者の中から抽選で20名の方に粗品をプレゼントいたします。

《締切》平成16年8月31日(当日消印有効)

◇問題の答え

○ 周年

◇広報紙やNOSAI  
に対するご意見  
ご要望

◇住所 ◇電話番号

◇氏名 ◇職業

◇年齢

311-2206

鹿嶋市武井一九六三一一

鹿行農業共済組合

企画情報課行

《メールアドレス》nosai-rokko@beach.ocn.ne.jp

新採紹介



小園 直貴 (23歳)  
神栖町出身

当組合での仕事にも徐々に慣れつつありますが、さらに職員としての自覚を向上させ、頑張っていきたいのでよろしくお願いします。

編集後記

今年度より年4回の発行に取り組んでおります。

皆様から親しまれる広報紙づくりをめざしておりますので、皆様の身近な出来事やご意見・ご要望等をお寄せ下さい。

